

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ & 2ndQ	1年	2単位	選択
担当教員			
岩見 真知子			

講義概要	「日本語能力試験1～2級」の合格力めざして、「文字・語彙・読解・文法」等のオールランドな分野の日本語力を、できるだけ早急に高めていくことを主眼とする。 主体的な学習態度・活発な質疑大歓迎。		
授業計画	1	オリエンテーション 授業および日本の習慣など 早期に取り組みやすくするための必要事項にふれる。	
	2	演習① 初級段階の日本語の習得度を確認し基礎的な内容から始める。	
	3	演習② 平易な内容の教材で語彙・文法を学習。	
	4	演習③ 前項目の内容に、語彙力を養成するために、小学低学年用教科書から入って様子をみる。	
	5	演習④ 「演習③」を補強、進展させる。「書く」力も養成する。(単語レベル)	
	6	演習⑤ 前回同様の内容ながら、初歩的なつまづきを防ぐ。	
	7	演習⑥ 基礎内容の充実に力を入れる。	
	8	演習⑦ Term Exam に向けての復習	
	9	演習⑧ 使い慣れつつある教材の持続使用とともに、新聞記事、随筆物などとりいれる。	
	10	演習⑨ できれば、テーマをあたえての文を書き、発表の場を設ける。	
	11	演習⑩ 平易な教材の使用と、易しい内容の読み物(新聞記事、随筆物)を扱う。	
	12	演習⑪ 「演習⑩」の継続学習	
	13	演習⑫ 演習⑩の継続学習	
	14	演習⑬ 演習⑩の継続学習	
	15	2nd Term Exam に向けての復習	
授業形態	選択		
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①普段の生活で、おおまかな意思疎通がとれる聴解の能力をつけることができる。 ②おおよそ必要とされる基本的漢字、カタカナ、ひらがななどで表記される内容がほぼ理解できる。 ③日本人特有の感覚を察知できる。(講義の気持ちなど) ④自分の言いたいことを、表現して発言できる。 ⑤日本人学生との会話が楽しめる。 受講中の積極的態度を重視し、小テストおよび本試験などによる 定期試験(50%)、学習態度(20%)、小テスト(30%)		
教科書・参考書	テキスト：最初の授業で指示する。		
履修条件			
履修上の注意			
オフィスアワー	授業の前後で対応します。		
備考・メッセージ			

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ & 2ndQ	1 年	2 単位	選択
担当教員			
宮崎 陽子			

講義概要	「日本語能力試験 1 ～ 2 級」の合格力めざして、「文字・語彙・読解・文法」等のオールランドな分野の日本語力を、できるだけ早急に高めていくことを主眼とする。 主体的な学習態度・活発な質疑大歓迎。		
授業計画	1	オリエンテーション 授業および日本の習慣など 早期に取り組みやすくするための必要事項にふれる。	
	2	演習① 初級段階の日本語の習得度を確認し基礎的な内容から始める。	
	3	演習② 平易な内容の教材で語彙・文法を学習。	
	4	演習③ 前項目の内容に、語彙力を養成するために、小学低学年用教科書から入って様子をみる。	
	5	演習④ 「演習③」を補強、進展させる。「書く」力も養成する。（単語レベル）	
	6	演習⑤ 前回同様の内容ながら、初歩的なつまづきを防ぐ。	
	7	演習⑥ 基礎内容の充実に力を入れる。	
	8	演習⑦ Term Exam に向けての復習	
	9	演習⑧ 使い慣れつつある教材の持続使用とともに、新聞記事、随筆物などとりいれる。	
	10	演習⑨ できれば、テーマをあたえての文を書き、発表の場を設ける。	
	11	演習⑩ 平易な教材の使用と、易しい内容の読み物（新聞記事、随筆物）を扱う。	
	12	演習⑪ 「演習⑩」の継続学習	
	13	演習⑫ 演習⑩の継続学習	
	14	演習⑬ 演習⑩の継続学習	
	15	2nd Term Exam に向けての復習	
授業形態	選択		
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①普段の生活で、おおまかな意思疎通がとれる聴解の能力をつけることができる。 ②おおよそ必要とされる基本的漢字、カタカナ、ひらがななどで表記される内容がほぼ理解できる。 ③日本人特有の感覚を察知できる。（講義の気持ちなど） ④自分の言いたいことを、表現して発言できる。 ⑤日本人学生との会話が楽しめる。 受講中の積極的態度を重視し、小テストおよび本試験などによる 定期試験（50％）、学習態度（20％）、小テスト（30％）		
教科書・参考書	テキスト：最初の授業で指示する。		
履修条件			
履修上の注意			
オフィスアワー	授業の前後で対応します。		
備考・メッセージ			